

北國スポーツ賞に本学から6個人2団体

齋藤選手に特別賞



記念写真に収まる齋藤選手（前列左から5番目）東高校相撲部員（右の6人）ら受賞者＝赤羽ホール

北國新聞社の北國スポーツ賞贈呈式は十一月二十三日、金沢市の北國新聞赤羽ホールで行われ、本学関係では、北京オリンピックのウエイトリフティング女子69kg級で8位に入賞した齋藤里香選手（東高校教員）が特別賞を受賞したほか五個人二団体が北國スポーツ賞を受賞しました。

受賞者は、ウエイトリフティングの嶋本麻美（大学三年）、谷綾野（同四年）、トランポリンの伊藤正樹（同二年）、相撲の遠藤聖大、武田恭平（以上東高校三年）の五選手、団体の東高校相撲部および同部が主力の国体相撲石川県選手団です。

大樋村田、武腰教授から寄贈

東高校理事長室に作品飾る

金沢学院大学美術文化 長、村田省蔵教授、武腰学部の大樋長左衛門副学



大樋副学長が寄贈した陶器「大樋飴釉花入」



村田教授が寄贈した油絵「能登輪島」



武腰教授が寄贈した陶器「蒼い花器」

敏昭教授から自作の陶器と油絵が十二月一日までに、学校法人金沢学院に現物寄付されました。大樋副学長は陶器「大樋飴釉花入」、村田教授はF4号油絵「能登輪島」、武腰教授は陶器「蒼い花器」を寄贈しました。

金沢学院東高校の学校説明会は十一月二十九日、金沢市末町の同校で行われ、生徒と保護者は今年夏に完成したばかりの教室棟をじっくり見学しました。多目的ホールで行われた全体説明会で、石田毅士郎校長が「楽しい学校を目指す本校で自分の夢を実現してください」と挨拶しました。参加者は学校紹介のスライドを見たあと、木谷辰夫教頭から学校の概要について説

新校舎じっくり／東高で説明会



説明に聞き入る生徒と保護者＝東高校

明を聞き、高大一貫教育に力を入れる美術文化コースの特徴などにも耳を傾けました。

著作500冊の軌跡振り返る

文学部で赤川氏が特別講義



は年間二十冊のハイペースで書き続けたが「あれも書きたい、これも書きたいで、題材に困ることはなかった」と語りました。思い出に残る作品としては、初のミリオンセラー『セーラー服と機関銃』、劇団四季によって千二百回の舞台を数える『夢から醒めた夢』、大林宣彦監督が映画化した『ふたり』を挙げ、「自分が良い作品が誕生する手伝いをできるとうれしいもの」と述べました。

7日に吹奏楽発表会
金沢学院大学・短期大学吹奏楽部の第十四回定期演奏会は十二月七日午後二時から、金沢市尾山の石川県教会館で開かれます。入場料は二百円。チケットは学生部でお買い求めください。



授業を視察する飛田理事長（中央）

東高校で公開授業
金沢学院東高校の平成二十年度学内公開授業は十一月二十六日、同校で行われ、全学年の計二十九クラスの授業を三時限目と四時限目を一斉に公開しました。学校法人金沢学院の飛田秀一理事長、石田寛人金沢学院大学・短期大学学長をはじめ大学教員らが視察しました。飛田理事長は三年生の英語、社会の授業などを見て回りました。